

東浦町

認知症

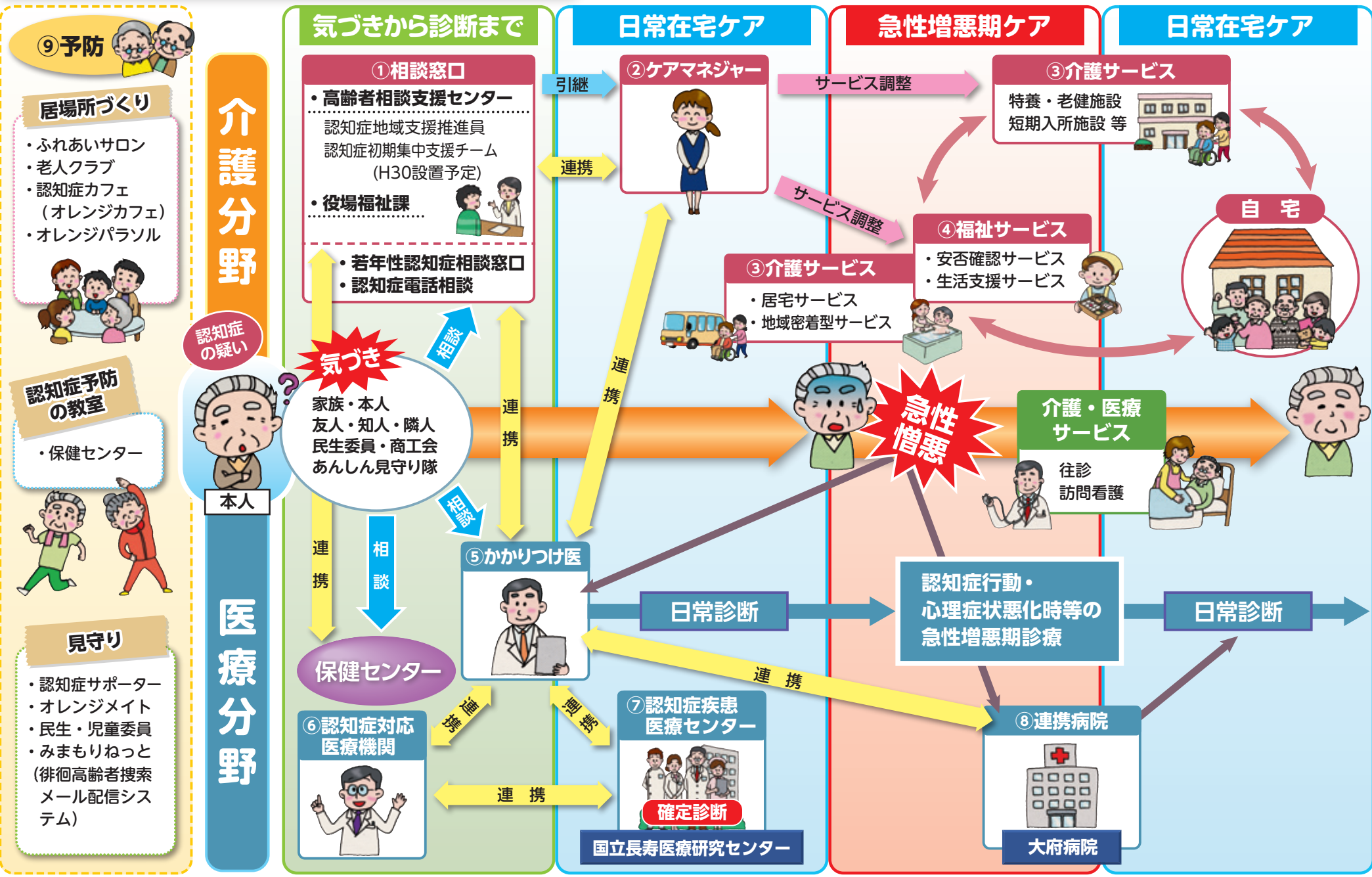
サポートガイド



認知症サポートガイド（認知症ケアパス）とは、ご自身・ご家族・ご近所の方に認知症と疑われる症状がみられる場合、症状の各段階において、いつ・どこで・どのような医療・介護・生活支援サービスを受ける事ができるのかイメージしていただくためのものです。認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、ご活用ください。

# 認知症の支援の流れ

認知症の人を支えるサービスを示したものです。  
※サービスの詳細は番号と照らし合わせて別冊「認知症の人を支えるサービス一覧」をご覧ください。



# 認知症の進行に応じたサービス・支援

認知症の発症を心配した時から、進行していく過程に沿って、支援機関や社会資源を示したものです。  
 ※サービスの詳細は番号と照らし合わせて別冊「認知症の人を支えるサービス一覧」をご覧ください。

進行状況例	認知症の疑い	ひとりで生活できる	見守りが必要	手助け・介護が必要	常に介護が必要
	物忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等は自立している。 <input type="checkbox"/> 重要な約束を忘れる <input type="checkbox"/> 新しい場所への旅行など難しい	買い物や金銭管理等にミスがみられるが、日常生活は、なんとか自立している。 <input type="checkbox"/> 日時がわからない <input type="checkbox"/> もの盗られ妄想 <input type="checkbox"/> 小銭の支払いができない	服薬管理や金銭管理ができず、電話の対応や訪問者の対応が1人では困難 <input type="checkbox"/> 直前のことを忘れる <input type="checkbox"/> 徘徊 <input type="checkbox"/> 攻撃的な言動 <input type="checkbox"/> 昼夜逆転	着替え・入浴・食事・トイレ・整容（洗面・歯みがき・化粧）に手助け、介護が必要になる。 <input type="checkbox"/> 着る順番がわからない <input type="checkbox"/> トイレの失敗 <input type="checkbox"/> 顔が洗えない	寝たきりで食事をとることが困難。言葉による意思疎通が困難。 <input type="checkbox"/> 歩行が困難 <input type="checkbox"/> 言葉を話すことができない <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 肺炎
サービス・支援の内容	介護予防・要介護予防	⑨ ふれあいサロン・老人クラブ			
		⑨ 介護予防教室（一次予防事業・二次予防事業）			
			③ 通所介護・通所リハ		⑩ 訪問介護・訪問リハ
	医療	⑤ かかりつけ医			
		⑥ 認知症対応医療機関 ⑦ 認知症疾患医療センター ⑧ 連携病院			
	介護・生活支援	④ 軽度生活支援事業		③ 訪問介護・通所介護・通所リハ	
		④ 日常生活自立支援事業		④ 成年後見制度	
				④ 家庭介護用品・訪問理髪・福祉タクシー・要介護者介護手当	
	安否確認・見守り	⑨ 認知症カフェ（オレンジカフェ）御用聞きサービス			
		④ 配食サービス			
	④ 徘徊高齢者家族支援事業（探知機の貸与）				
	④ 緊急通報装置 あんしん見守り隊 認知症高齢者登録事業 ⑨ みまもりねっと・認知症サポーター・オレンジメイト・民生・児童委員				
家族	⑨ 認知症カフェ（オレンジカフェ）				
			② ケアマネジャー（居宅介護支援事業所）		
	① 高齢者相談支援センター ⑨ オレンジメイト				
住まい	シルバーハウジング				
			④ 特別養護老人ホーム		
	③ 小規模多機能型居宅介護・短期入所生活介護・短期入所療養介護				
	③ 認知症対応型グループホーム				
	③ 介護老人福祉施設				

# 認知症ってどんな病気…?

認知症とは、色々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることでさまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態のことを指します。

## 中核症状

### 理解・判断力の低下

- 考えるスピードが遅くなる。
- 新しい機械が使えない。

### 実行機能障害

- 料理、掃除、洗濯の手順が分からなくなる。
- 計画通りに物事を進められない。

### 記憶障害

- 同じことを何度も言う、聞く。
- 新しいことが覚えられない。
- すぐ前のことを忘れてしまう。

### 見当識障害

- 時間、季節、場所が分からなくなる。
- 人間関係や人の顔が分からなくなる。

本人の性格  
身体状況、不安



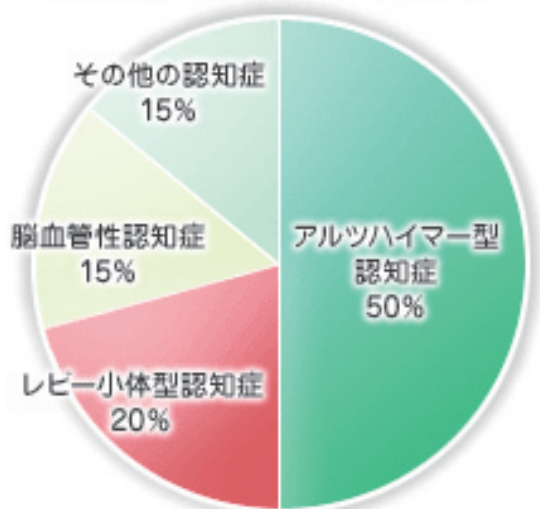
怒る等、周囲の  
不適切な対応

## 周辺症状

- 不安・うつ状態
- 暴言・暴力
- 妄想・幻覚
- 昼夜逆転
- 徘徊



認知症の種類別 患者数の割合



小阪 憲司 医師 監修資料より抜粋

## 認知症は身近な病気です

認知症は誰でもかかる可能性のある脳の病気です。  
 全国で65歳以上の高齢者について、認知症の方の割合は約15%になります。(出典 厚生労働省：認知症の現状について)

認知症の方と家族が地域で安心して暮らせるよう、地域全体で認知症の理解を深め、見守ることが大切です。



# 気づきのポイント

～こんなことはありませんか？～

<国立長寿医療研究センター 遠藤英俊 医師>

- ① 何度も同じことを言ったり聞いたりする
- ② ものの名前が出てこなくなる
- ③ 夜中に急に起きだして騒ぐ
- ④ 好きだったことに無関心になる
- ⑤ 置き忘れやしまい忘れが目立つ
- ⑥ 「財布を盗まれた」などと騒ぐ
- ⑦ 暴言を吐いたり、怒りっぽくなる
- ⑧ 複雑なドラマが理解できなくなる
- ⑨ 時間や場所の感覚が不確かになる
- ⑩ だらしなくなる
- ⑪ 日課をしなくなる
- ⑫ 慣れた場所で道に迷う

※ 3項目以上に当てはまる場合は専門医にご相談下さい



## 認知症の進行過程

認知症の進行の仕方や症状は、認知症の種類やその方のお身体の状況などによって変わります。

### 生活の支障

#### 気づき

##### 軽度認知障害 (MCI)

- ・ 本人自身や周囲が「何となくおかしい」「以前とは違う」と感じます



#### 軽度

- ・ 何度も同じことを言ったり聞いたりする
- ・ 同じ物を何度も買ってしまう
- ・ しまい忘れや置き忘れが増え、よく探し物をしている
- ・ 新しいことが覚えられない
- ・ 少し前の出来事やこれからの予定を忘れる
- ・ 時間、曜日が分からなくなる
- ・ 料理、片付け、計算などにミスが目立つ
- ・ 身だしなみを気にしなくなる
- ・ 趣味をやめる
- ・ バスや電車で新しい所へ行くことができなくなる
- ・ 怒りっぽくなりイライラしている
- ・ お金や物を「盗られた」と言う

#### 中度

- ・ 慣れた場所で道に迷う
- ・ 着替えができなくなる
- ・ 入浴を嫌がる
- ・ 料理ができなくなる
- ・ お腹が空いた、寒い、熱い等の感覚が鈍くなる
- ・ 取り繕い、作り話をする
- ・ いつも動いており落ち着かない
- ・ 暴力的になる
- ・ 幻視がある



#### 重度

- ・ 古い記憶も失う
- ・ 家族の顔や人間関係が分からなくなる
- ・ トイレの場所や使い方が分からなくなり、失禁が多くなる
- ・ 排泄物を手で触る
- ・ 飲み込みができなくなる
- ・ 歩行が困難になる
- ・ 寝たきりになる
- ・ 表情が無くなり、話さなくなる

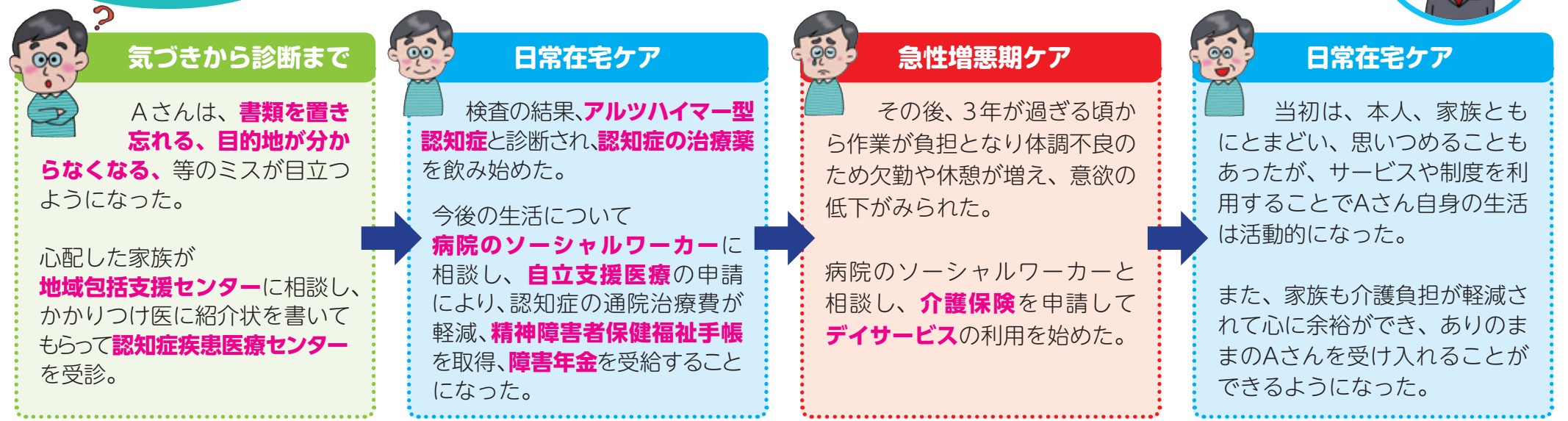


# 若年性認知症 について...

認知症は高齢者だけの病気ではありません。65歳未満で発症した場合には「若年性認知症」と診断されます。働き盛りの世代であるため、本人だけでなく家族の生活にも大きく影響します。認知症だと思いきうため医療機関の受診が遅れることが多く、受診した場合も更年期障害やうつ病などの診断のまま時が経ち、症状が進行して初めて若年性認知症と診断されることも少なくありません。

こんな事例があります！

ある日を境にミスが多くなった働き盛りのAさん（54歳男性）。『もしかして認知症では？』と家族が心配し、地域包括支援センターに相談した事例

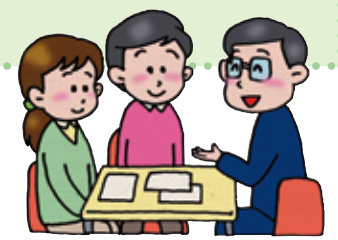


- 相談窓口**
- ◆ 医療機関のソーシャルワーカー  
治療や経済的問題を含めた医療や生活にかかわる相談援助を行います。
  - ◆ 高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）  
専門職スタッフが認知症についての相談に対応します。
  - ◆ 役場福祉課（高齢福祉係・障害福祉係）  
介護保険や障害者福祉制度に関する相談を受け付けます。
  - ◆ 若年性認知症コールセンター  
若年性認知症に関する様々な相談について、専門の教育を受けた相談員が対応します。
  - ◆ 若年性認知症の人と家族の会  
認知症に関する様々な相談について、電話対応します。交流会や家族支援プログラムもあります。

## 利用できる制度

自立支援医療（精神通院治療）、障害者手帳、障害年金、特別障害者手当、介護保険 など

※他にも利用可能な制度があります。詳しいことは、相談窓口にお問い合わせください。





わたしは…

〈名前〉

今後、ご自分の気持ちやこれまでのことを伝えることが難しくなるかもしれません。大切なことやこれからの生活をどのように送りたいかなど、ご家族などとお話する機会をつくりましょう。

### ☀ わたしの…

● 呼び名・愛称は (こう呼んでほしい)

● 出身地は

生まれたのは

育ったのは

その後は

### ☀ わたしにとって…

● なじみの場所は

● 行きたい場所は

● 会いたい人は

● 一番頼りにしている人は

● 支えたい人は

### ☀ わたしの好きな (嫌いな) こと

● 好きな (嫌いな) ことや得意なことは

● わたしがしてきた仕事は

● 毎日の習慣になっていることは

● 大切な思い出は

● 好きな (嫌いな) 食べ物は

### ☀ わたしの今の気持ち

● うれしいこと、楽しいことは

● 不安や悲しみ、苦しいことは

● やりたいことは

● 介護への思い・望みは

● 医療への思い・望みは

● 人生のターミナルでの思いや望みは

延命治療を望みますか? はい・いいえ

● どこで過ごしたいですか?

自宅・病院・施設・その他 ( )

● その他、伝えたいことは



# 「あれ、何か変だな?」と思ったら…



## 何となくいつもと様子が違う…

家族や近所に住んでいる高齢者について、なんとなくいつもと様子が違ったり、心配なことがあれば、お気軽に相談機関へご連絡ください。



## 相談機関が対応します

連絡を受けた相談機関は、訪問して、様子を確認します。



## 必要な支援やサービスを行います



相談機関は、様子を确认后、必要に応じて病院や介護保険サービス事業所などの関係機関と連絡を取り合い、担当ケアマネジャーを決めたり、必要な支援やサービスの調整を行ったりします。

地域での見守りや支え合いも大切です。徘徊や興奮などの行動心理症状や身体合併症の治療などは、認知症疾患医療センターなどの専門医療機関で受けられます。

介護が増えても穏やかに過ごせるようにヘルパーや在宅診療、看護、歯科診療など医療と介護が連携した訪問サービスが受けられます。



## 認知症の身近な相談窓口



### 東浦町高齢者相談支援センター

高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）は、主に高齢者の介護・福祉・医療・認知症等の相談窓口です。

東浦町大字石浜字岐路28-2（勤労福祉会館2階）

TEL (0562) 82-2941



### 東浦町役場福祉課高齢福祉係

東浦町大字緒川字政所20

TEL (0562) 83-3111

※上記開所日時は月～金曜日午前8時30分～午後5時15分

（祝日・年末年始を除く）です。

## 早期発見・早期治療できたら…



- ❖ 認知症と診断されても治療を受けることで治ったり、薬で進行を遅らせたりすることのできる認知症もあります。
- ❖ 早くから適切なケア・医療を受けることで本人の不安・ストレスを軽減し、問題行動や症状の改善を図ることができます。また、生活上の問題やトラブルを少なくすることができます。
- ❖ 家族も、認知症やサービス、介護について正しい知識を得ることで余裕をもって対応できます。また、支援する態勢を整え、将来のことを考える時間を持つことができます。